

学ぶとは。考えるとは。

Handai-Asahi 中之島塾

朝日カルチャーセンターとの共同講座。入会金は不要です。大阪大学の第4キャンパス、大阪大学中之島センターで開講します。知識を吸収しながら問題を発見し考察する力も養います。

■古代語の謎を解く

峰矢真郷 (大阪大学名誉教授・中部大学教授)

9月1日(土) 13:30~15:00

受講料 1,575円

古代のことばについて、形や意味を変えながら現代でも用いられるものを中心に、成り立ちや由来を考えます。国語学の語構成を研究する立場から、語の表すところに迫ります。分かりにくいところに迫る時には謎解きのおもしろさが、由来に迫る時はルーツを探るおもしろさがあるでしょう。とりあげることは毎回変わります。

■おもしろ日本語学

~「どうせ」と「せっかく」に込めた気持ち

小矢野哲夫 (大阪大学言語文化研究科教授)

9月7日(金) 13:30~15:00

受講料 1,575円

「君には分らない」と「どうせ君には分らない」では受け止め方に違いが出ます。「一生懸命作ったのに、だれも食べない」という表現と、「せっかく一生懸命作ったのに、だれも食べない」では、どんな違いを感じるでしょうか。今回の講義では、文頭に現れる主観的な表現の中から、だれもが普段よく使っている「どうせ」と「せっかく」という副詞を取り上げて、そこに込められた話し手の気持ちを探ってみようと思います。

■未来を拓くツインサイエンス

~ふたご研究の最前線

加藤憲司 (大阪大学大学院医学系研究科特任教授)

9月15日(土) 10:30~12:00

9月29日(土) 10:30~12:00

受講料 3,150円 (全2回)

遺伝子研究の進歩に伴い、ふたご研究が世界中で脚光を浴びています。例えばふたごが同じようにがんになることはあまりありませんが、糖尿病は比較的多くの一卵性のふたごが共に発症しています。このような事例で遺伝が影響するところがないとこがみえてくれば、生活習慣病の予防に極めて有益な知見が得られます。複雑に交わる遺伝要因と環境要因の未解決だった課題のうち、明らかになったこととこれから明らかになる可能性のあることについて解説します。



ネットからのお申込みも可。

Handai-Asahi 中之島塾

検索

●定員/各講座により異なります。随時受付中ですのでお問い合わせください。

●会場/大阪大学中之島センター

●お申込み・お問合せ/

朝日カルチャーセンター TEL.06-6222-5224

■「生き方」「死に方」を考える

~平穏死・自然死のすすめ

山中浩司 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

10月6日(土) 10:30~12:00

10月20日(土) 10:30~12:00

受講料 3,150円 (全2回)

日本人の死生観、医療技術の進歩と緩和ケア、在宅で最期を迎えること、幸せな死に方などについて、「生き方死に方」を考える社会フォーラム」でレクチャーや意見交換をしてきました。それらをベースに、「平穏死」「自然死」について、経験や社会学の研究、調査を交えながら、超高齢社会の中での生き方・死に方について一緒に考えていきます。第1回目は、「平穏死」「自然死」について、第2回目は、病院での死について考えます。

■なぜあなたは太り、あの人はやせる?

~肥満とやせの経済学

池田新介 (大阪大学社会経済研究所教授)

10月13日(土) 10:30~12:00

受講料 1,575円

肥満の人とやせの人を分けるものは何でしょうか? こうした問題はこれまで医学の視点から取り上げられてきましたが、実は「自制心と選択」の観点から、経済学の問題として説明できる部分も少なくありません。最新の研究では、肥満度が高い人ほど負債傾向の強いことが知られています。食べ(借)り過ぎる現在優先の自分と将来を優先する自分の戦いについて考えながら、肥満とやせの問題をみえさんと一緒に読み解きます。

■歯無しにならない話

~歯周病治療の最前線

村上伸也 (大阪大学大学院歯学系研究科教授)

10月27日(土) 10:30~12:00

受講料 1,575円

歯周病は成人が歯を失う一番の原因に挙げられ、日本の中高年者の8割以上が罹患しているといわれています。最近の研究では歯周病が全身の健康を脅かす可能性があることもわかってきました。一生、自分の歯で食事を楽しみ、体全体の健康を維持するためにも、普段から歯周病の予防・治療に心がけることが大切です。歯周病の原因、歯周病と全身との関わり、治療法と予防法に焦点を当てて、最新の情報を紹介します。

■中高年の膝関節の痛みとその解消法

菅本一臣 (大阪大学大学院医学系研究科教授)

11月9日(金) 14:00~15:30

11月16日(金) 14:00~15:30

受講料 3,150円 (全2回)

高齢化社会がやってきて定年後の人生はもはや付け足してはならないものになりました。その一方で、節々の関節の痛みで満足な日常生活が送れない人も増えています。膝関節はその中でも最も困っている人が多く、500万人以上が悩んでいます。講座では、①なぜ膝関節が痛くなるのか、②どのように治療すべきか、を中心に、膝関節の構造、関節変形の原理、最新の治療方法までわかりやすく2回に分けて解説します。特に進歩の著しい人工関節手術についてもお話します。

■おもしろ日本語学 耳をすませば

~「言い間違い」か、「新表現」か

小矢野哲夫 (大阪大学大学院言語文化研究科教授)

11月30日(金) 13:30~15:00

受講料 1,575円

駅やデパートのアナウンスで、おや?と思う表現が耳に入ることがあります。話しことばでは言い間違いがよく起きますが、これらは単なる言い間違いなのでしょうか。聞き慣れない違和感のある表現だとしても、新しい表現だとすると、出現する理由を知りたいと思いませんか? アクセント、発音、「大好きすぎる」「立ち振る舞う」「〜にばかりありません」「おっしゃいなさい」「以上でお間違いないですか」などを例に考えてみます。

■大阪弁ぼちぼち講座

~「オマエハアホカ」のメロディの秘密

金水敏 (大阪大学大学院文学系研究科教授)

12月8日(土) 13:30~15:00

受講料 1,575円

大阪弁は東京弁と比べて、はるかに豊かなメロディ性を持っています。そしてそのメロディ性が、日々の暮らしや楽しみの中に生かされています。「○○くん、遊びましょ」という呼びかけの言葉や「いち、にー、さん、しー」という数字の数え上げは、そのままの真の音に聞こえます。大阪弁のメロディ(アクセントとイントネーション)はどのように作られるのでしょうか。その仕組みを、全国各地の方言のアクセントと比較しながら考えていきます。

■これからの10年のために知っておきたい認知症の話

数井裕光 (大阪大学大学院医学系研究科講師)

12月15日(土) 10:30~12:00

12月22日(土) 10:30~12:00

受講料 3,150円 (全2回)

認知症の診断と治療は新しい時代を迎えています。昨年、3つの薬が新たに使えるようになり、今年、認知症のための新しい検査が健康保険で行えるようになりました。さらに認知症になっても地域で暮らして過ごす社会を作るための国のプランが公表されました。認知症は誰でもなりうる病気です。大切な人、身近な人が認知症になることもあるでしょう。原因となる病気、それぞれの病気によって異なる治療法と接し方、利用できる制度についてご説明します。

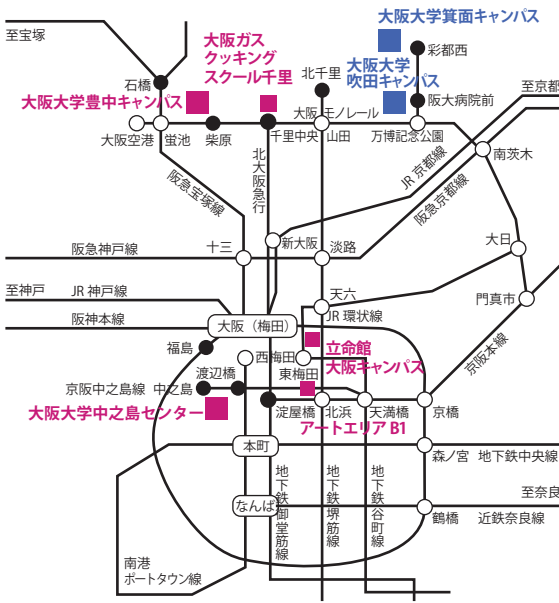
■「男のうつ」治らなくても働ける!

石蔵文信 (大阪大学大学院医学系研究科准教授)

12月22日(土) 14:00~15:30

受講料 1,575円

うつ病と診断されると十分な休養が必要と、休職させるのが一般的。これで症状は軽減しますが、休職が長引くほど会社に戻れるのかという不安障害が強まります。プライドが高く、一家の柱になっていた男性患者ほど陥りやすいこの悪循環を防ぐには、高血圧や糖尿病などを治療しながら勤務すると変わらず、職場に通いながら治療を続けることです。ちょっと頑張れば大丈夫と医者と周囲の仲間たちが見守りながら患者に働きかける心理的な手法「メンタルインターベンション」もあわせてご紹介します。



■大阪大学公開講座

■Handai-Asahi 中之島塾

会場/大阪大学中之島センター

大阪市北区中之島4-3-53 TEL. 06-6444-2100

■京阪中之島線 渡辺橋駅または中之島駅 徒歩約5分

■阪神本線 福島駅 徒歩約9分

■JR東西線 新福島駅 徒歩約9分

■JR環状線 福島駅 徒歩約12分

■地下鉄四つ橋線 肥後橋駅 徒歩約10分

■地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅 徒歩約16分

■大阪・京都文化講座

会場/立命館大阪キャンパス

大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル5F

TEL.06-6360-4895

■大阪・梅田各駅から徒歩3~5分

■ラボカフェ

会場/アートエリアB1(なにわ橋駅内)

■京阪中之島線 なにわ橋駅 地下1階コンコース

■京阪本線 淀屋橋駅または北浜駅 徒歩約5分

■地下鉄 淀屋橋駅または北浜駅 徒歩約5分

■大阪大学 × 大阪ガス アカデミックッキング

会場/大阪ガスクッキングスクール千里

豊中市新千里東町1-3-141 (せんちゅう PAL 1F北)

TEL.06-6871-8561

■北大阪急行 千里中央駅 北端階段を上がる

■大阪モノレール千里中央駅 徒歩約3分

■植物探検隊@秋の待兼山を訪ねて

会場/大阪大学21世紀懐徳堂スタジオ

& 待兼山周辺 (大阪大学豊中キャンパス)

■阪急宝塚線 石橋駅 (急行停車) 徒歩約15分

■大阪モノレール 柴原駅 徒歩約15分

●すべてのお問い合わせは●

大阪大学 21世紀懐徳堂

TEL.06-6850-6443

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13 大阪学生会館1F (豊中キャンパス)

大阪大学 21世紀懐徳堂

検索

http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/

大阪大学 21世紀懐徳堂の 一般公開講座

大阪大学が誇る
豪華な講師陣が揃い踏み。

第44回 大阪大学公開講座の
受講生募集中です!

今年度のテーマは「暮らしと科学技術の未来図」

サブテーマA
「これからのエネルギーを考える」

サブテーマB
「暮らしと減災を考える」

大阪大学 21世紀懐徳堂だより

[vol.10 / 2012年9~12月号]



大阪大学
21世紀
懐徳堂

豊中キャンパスで里山の自然観察。

受講料無料

植物探検隊@秋の待兼山を訪ねて

大阪大学豊中キャンパスの待兼山は遊歩道以外、普段は一般には開放されておらず、里山の自然がそのままの状態が残されています。

●会場/大阪大学21世紀懐徳堂スタジオ&待兼山(豊中キャンパス)

●定員/各日20名(申込み先着順) ●受講料/無料、要事前申込

●お申込み/大阪大学21世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443

■第8回 植物探検隊@秋の待兼山を訪ねて

栗原佐智子 (大阪大学出版会)

10月14日(日) 13:30~15:30

10月28日(日) 13:30~15:30

緑を濃くする樹木、可憐に咲く小さな花々、

水分を含んだ土のにおい、木々をわたる光

と風。街中にありながら鬱蒼とした自然を

体感できる貴重なスポットで、植物の観察

会を行います。後半はスタジオで身近な植

物関連のレクチャーあり。

集合場所/大阪大学 21世紀懐徳堂スタジオ (大阪学生会館/豊中キャンパス)

対象/中学生以上 服装/長袖、長ズボン、帽子、歩きやすい靴

*小雨決行。強雨の場合は21世紀懐徳堂スタジオで『キャンパスに咲く花』に関連したトークセッションを開催。豊中、吹田、箕面キャンパスに見られる豊富な植物をスライドで紹介し、里山の自然や植物との親しみ方などをお話します。

第8回植物探検隊

検索



共通テーマで大阪と京都を掘り下げる。

大阪・京都文化講座

2012年度後期

大阪大学21世紀懐徳堂と、立命館大学文学部・立命館大阪オフィスの共催講座。大阪・京都の自然・風土・地誌・都市空間について考え、今後の課題・問題点についても提起します。

●会場/立命館大阪キャンパス (大阪富国生命ビル5F) ●定員

/各回98名 ●受講料/1回2,000円(全8回一括申込の場合

14,000円) ●お申込み/立命館大阪オフィス TEL.06-6360-4895

人・文化・産業 関西とアジアの往来史

■伊東忠太と大谷光瑞—近代京都のデザインとアジア

山崎有恒 (立命館大学文学部教授)

10月9日(火) 14:00~15:40

■「東洋のマンチェスター」の形成と展開

—綿工業都市 大阪の発展

阿部武司 (大阪大学大学院経済学研究科教授)

10月16日(火) 14:00~15:40

■豊臣政権下の京都—禁教・地震・朝鮮出兵をめぐる—

三枝暁子 (立命館大学文学部准教授)

10月23日(火) 14:00~15:40

■東アジアのなかの神戸・大阪華僑

陳來幸 (兵庫県立大学経済学部教授)

10月30日(火) 14:00~15:40

■渡来人・夷狄が往来した古代の京都

田中聡 (立命館大学文学部教授)

11月6日(火) 14:00~15:40

■シルクロードとマニ教—日本発見マニ教絵巻の歴史的背景

森安孝夫 (大阪大学名誉教授/近畿大学特任教授)

11月13日(火) 14:00~15:40

■現代韓国の中の日本文化

庵道由香 (立命館大学文学部准教授)

11月27日(火) 14:00~15:40

■近現代大阪の中のアジア—朝鮮半島からの人の移動を中心に

杉原達 (大阪大学大学院文学研究科教授)

12月4日(火) 14:00~15:40

詳しくは、

大阪・京都文化講座

検索